

U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2019(後期) 開催要項

名称

U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2019(後期)

主催

公益財団法人 日本サッカー協会
公益財団法人 北海道サッカー協会

主管

オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会

開催日

- (1) 2019年7月～9月の間に開催する。
- (2) 2019年7月21日(日)、8月18日(日)、8月25日(日)、9月1日(日)
<予備日:7月28日(日)、8月4日(日)、8月12日(日)、9月8日(日)>
 - ・上記日程の中でリーグ戦に必要な日数を開催日として決定し実施する。
 - ・全試合を消化することを前提とし、そのために別日程での開催となる場合は、各部ごとに柔軟に対応し消化することとする。
 - ・上記日程の中でリーグ戦に必要な日数を開催日として決定し実施する。

会場

オホーツク地区内 各サッカー会場

組合せ

「U-12サッカーリーグin北海道 オホーツク地区リーグ2019(前期)」の最終結果に基づく。

開会式

各部ごとに、第1節試合開始前に開会式を行う。

参加資格

- (1) 「参加チーム」はリーグ戦実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
- (2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録の選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
- (3) 第4種年代の女子選手については(クラブ申請を承認された)同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。
- (4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有すること。
- (5) 「参加選手」は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
- (6) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。

- (7) 「参加チーム」は必ず、「U-12リーグ参加指導者研修会」に、チーム指導者1名以上を参加させること。

リーグ形式

- (1) 参加チームによる3部制リーグを行う。
- (2) リーグ編成は以下のとおりとする。
- 1部(トップ)リーグ 参加チーム(事務局:4種事務局)
- ①網走市サッカースポーツ少年団 ②遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団
③北見西サッカースポーツ少年団 ④FCペーネU12
⑤北見オニオンキッドサッカースポーツ少年団 ⑥FCルゴーサ興部
⑦FC網走U-12 ⑧紋別ドルフィンズサッカースポーツ少年団
- 2部リーグ 参加チーム(事務局:紋別FCjr U-12)
- ①アトラス北見中央サッカースポーツ少年団U-12 ②斜里サッカースポーツ少年団 A
③たきのうえサッカースポーツ少年団 ④北見リトルウイングスサッカースポーツ少年団
⑤美幌UFO-A ⑥紋別FCjr U-12 ⑦常呂ジュニアフットボールクラブ
- 3部リーグ 参加チーム(事務局:アトラス北見中央サッカースポーツ少年団U-11)
- ①つべつサッカー少年団 ②銀河ジュニアF.C.2002 ③FC Miragross Jr.
④サロマFCジュニア ⑤斜里サッカースポーツ少年団 B
⑥北見イーグルスサッカースポーツ少年団
⑦アトラス北見中央サッカースポーツ少年団U-11
- (3) 戦績は、勝点(勝-3、引分-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームでの対戦結果により順位を決定する。それでも同率の場合は、リーグ戦終了後ペナルティキック方式により決定する。
- (4) 一方のチームの都合により、やむを得ず試合開催ができなくなった場合は、当該チームの不戦敗(0-5)とする。

競技規則

(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド
- フィールドの表面は、天然芝または人工芝とする。
- サイズは以下のとおりとする。
- フィールドの大きさ:長さ(タッチライン)68m×幅(ゴールライン)50m
ペナルティーエリア:12m
ペナルティーマーク:8m
ペナルティーアークの半径:7m
ゴールエリア:4m
センターサークルの半径:7m
- (2) ボール
- 試合球は少年用4号球を使用(地区協会で購入)する。
- (3) 競技者の数
- 競技者の数:8名(競技者のうち1名はゴールキーパーとする。)
交代を行うことができる人数:制限なし(交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。)
- (4) ベンチ入りするチーム役員の数:4名以下。なお、1名以上が(公財)日本サッカー協会公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有すること。
- (5) 審判員
- 1人の主審と2人の副審及び1人の予備審判が指名される。

- (6) テクニカルエリア
設置する。テクニカルエリアにいる監督または指導者が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
- (7) 競技者の用具・ユニフォーム・シューズ
①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定(2016年4月1日施行)に基づいたユニフォームを着用しなければならない。
②ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。ただし、複数での参加チームの場合は、ビブス等の使用を認める。
③シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
④選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
⑤すね当ての着用を義務付ける。
⑥スパイクシューズは危険を避けるため、取替えポイントでないものとする。
- (8) 試合形式
①試合時間:40分(前・後半20分)
②ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで):原則5分間
③アディショナルタイムの表示:行う
- (9) 交代の手続き
①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④交代は、主審、副審、補助審判の承認を得る必要はない。
⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (10) 負傷者の対応
主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
- (11) 飲水タイム
暑熱下において、前後半中ほどに飲水タイムを採用する。飲水タイムの適用は、各試合前に大会本部が決定し、全てのピッチで適用する。
- (12) 登録選手証
出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認ができるものであること。
※「選手証」とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (13) 選手証の確認
開会式後に行う。
※「選手証の確認」とは、上記(12)で示した登録証と選手本人を照合するものである。

懲罰

- (1) 本大会規律委員会の委員長は第4種委員長が務め、委員は副委員長・事務局長・審判委員長とする。
- (2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については大会規律委員会において決定する。
- (3) 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

- (4) (公財)日本サッカー協会規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

表彰

- (1) 各部の優勝チームには、表彰状とトロフィーを授与する。
- (2) 1部の準優勝チームには、表彰状とトロフィーを授与する。
- (3) 1部の第3位チームには、表彰状と盾を授与する。
- (4) 1部リーグの上位4チームは、道東ブロック予選大会への出場を義務付ける。
※2019年9月21日(土) オホーツク地区開催(津別町)

代表者・審判員会議

各部ごとに、試合開始前に実施すること。

開会式・閉会式

- (1) 開会式:各部ごとに、第1節試合開始前に行う。
※全チーム参加すること(選手証の確認のため)。
- (2) 閉会式:各部ごとに、最終節終了後に行う。

帯同審判

出場チームはリーグ戦期間中、以下のとおり(公財)日本サッカー協会公認審判員を必ず帯同させること。

- (1) 4級以上の審判員2名以上
- (2) 帯同審判員は、リーグ戦期間中審判業務にあたる。

参加料

リーグ戦終了後経費を算出し、不足が生じた場合後日徴収する。

参加申込

- (1) 前期リーグに参加したチームは、後期リーグへ参加することを基本とする。
※前期リーグに参加し、後期リーグに不参加のチームのみ、期日までその旨を大会事務局へ報告すること。
- (2) メンバー表の提出
・2019年7月23日(火) 午後7時まで ※前期リーグから変更がある場合のみ
- (3) 大会不参加のチームは、期日までにその旨を大会事務局に報告すること。

【申込先】 オホーツク地区サッカー協会
第4種委員会事務局
担当 兼田 真一(FC Miragross Jr.)
E-mail: kanta@d3.dion.ne.jp
連絡先 090-6264-3753

その他

- (1) メンバー票については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー票3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に1部提出すること。
- (2) 各チームともスポーツ傷害保険に加入すること。
- (3) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (4) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。

- (5) 駐車場の空きスペースへ場所取りのための椅子等を置く行為を発見した場合は、大会事務局で撤去する。
- (6) 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。
- (7) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
- (8) 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。
- (9) 試合前後の空き時間を利用したピッチ内の使用は認めない。ただし、キックオフまでの時間に余裕があり、当該試合の審判団がピッチの使用を認めた場合は、この限りではない。